建築物排出量削減計画書

(宛	先)	京	都	市	長	2024年 10月 7日
の良	近在 地	ī)			主た E1丁目		号	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 野村不動産株式会社 西日本支社 住宅事業推進部長 谷口 幸三

京都市地球温暖化対策条例 ■第49条第1項 □第49条第3項 □第52条第1項										
□第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。										
工事	の 種 別	■新築	E .	□ 増築						
工事着	工予定年月日		令和6年10月28日							
工事完	了予定年月日	令和8年9月30日								
	名 称	(仮称) 堀川通四条計画								
	所 在 地	京都市下京	マロ	通四条下る四条堀川町267, 269, 271						
	構造	R C 造	階数	地上11階地下0階						
	敷地面積	471.94平方メート	高さ	33.83メートル						
	建築面積	390.03平方メートル	床面積の合計(1棟増築の場合の	4046.07平方メートル						
		住宅宅	増築部分の床面積)	(平方メートル) 4046.07平方メートル						
7-f3 6-6-6- 11 /		ホテル等		1010.01 7,3 / 1 / 7						
建築物の概要		•								
,,,== ,		病院等								
	 用途別の床	物品販売業を営む 店舗等								
	面積	事務所等								
		学 校 等								
		飲 食 店 等								
		集 会 所 等								
		工 場 等								
建築環境		エシステムによる評	(B+、1.2)							
受領確認	認書の交付に~ 目的とした住宅	を利用するための ついて を計画する場合のみ	□ 希望する	■ 希望しない						
		名の公表について	□ 公表可	■ 公表不可						

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
□外壁,屋根又は床の断熱	
■窓の断熱又は日射の遮蔽	Low-Eサッシを採用しています。
エネルギー消費効率の高い設備の 導入	LED照明を採用しています。
■ 再生可能エネルギーの利用	屋上に太陽光パネルを設置しています。
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材を採用しています。
□ 節 水 型 設 備 の 設 置	
□ 雨水, 雑排水等の利用	
□ 耐用年数が長い材料及び設備の 利用	
□ 建築物の維持管理の容易性に対す る配慮	
□ 緑 化 の 実 施	
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
□宅配ボックスの設置	
□ 代替フロン由来の温室効果ガス 排出削減	
□ そ の 他	

- 注1 該当する□には、レ印を記入してください。
 - 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。
 - 3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)